

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

外郭団体名	所管課	ページ
(一財) 岡山市勤労者サポートプラザ	産業観光局商工部 創業支援・雇用推進課	1
(公財) 岡山市公園協会	都市整備局都市・交通部 庭園都市推進課	4
(公財) 岡山市シルバー人材センター	保健福祉局高齢福祉部 地域包括ケア推進課	7
(公財) 岡山文化芸術創造	市民生活局スポーツ文化部 文化振興課	11
(一財) 岡山市水産協会	産業観光局農林水産部 農林水産課	15
(公財) 岡山市ふれあい公社	保健福祉局保健福祉部 福祉援護課	18
(株) 岡山コンベンションセンター	産業観光局観光部 プロモーション・MICE推進課	23
岡山市場冷蔵(株)	市場事業部	27
岡山港埠頭開発(株)	都市整備局道路部 道路港湾管理課	29
岡山市土地開発公社	財政局財務部 財産活用マネジメント推進課	32
岡山都市開発(株)	都市整備局都市・交通部 市街地整備課	35
(一財) 岡山市スポーツ協会	市民生活局スポーツ文化部 スポーツ振興課	38
(公社) おかやま観光コンベンション協会	産業観光局観光部 観光振興課	42
(社福) 岡山市社会福祉協議会	保健福祉局保健福祉部 福祉援護課	45

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市勤労者サポートプラザ
-----	---------------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局商工部創業支援・雇用推進課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	0	1	0	1
	役員(非常勤)	2	0	13	15
	正規職員	0	0	2	2
	合計	2	1	15	18

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 1,241	△ 3,260	△ 3,224	+36	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/(純資産+負債))	96.0	92.1	92.3	+0.2	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	4.2	4.1	4.2	+0.0	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	5,000	5,000	5,000	戦略的営業推進事業費補助金
	負担金	0	0	0	
	合計	5,000	5,000	5,000	
経常収益		117,795	120,586	120,000	
市からの財政支出の割合		4.2%	4.1%	4.2%	

令和5年度の経営概況

令和5年度は、コロナ禍対策としてニーズの高い事業に一時的に予算を重点的に配分・執行した。その一方、コロナを機に廃業する会員企業も多くみられ、会員数の減による収入減により、単年度の赤字が生じた。今後は、会員数の維持・拡大につながるようなサービスの見直しと加入促進事業の強化により、安定した経営に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	会員加入促進員による事業所訪問や広報活動を積極的に推進することで会員数の維持、拡大に努め、働き方改革やコロナ禍による生活様式、労働環境の変化に対応し、創意工夫を凝らした企画立案に努め、スケールメリットを活かしたサービス内容の拡充を図る。					
取組内容	コロナ禍により、会員加入促進員の営業活動が制限され、また景況悪化による退会者の増加が予想されるが、今後とも働き方改革やコロナ禍による新たなニーズを見定め、会員数の維持、拡大につながるような事業展開を図るため、サービス内容の精査と見直しを進めていく。					
指標①	会員数：毎年度200人増（200人×5カ年＝1,000人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		17,800	18,000	18,200	18,400	18,600
実績	17,732	18,299	18,527	18,396		
指標②	新規入会事業所数：毎年度30事業所（30事業所×5カ年＝150事業所）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30	30	30	30	30
実績	29	37	25	14		
指標③	事業利用件数：毎年度1,000件増（1,000件×5カ年＝5,000件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		43,000	44,000	45,000	46,000	47,000
実績	40,114	44,000	55,682	62,860		

目標②	効率的な事務事業の遂行と経営の安定化を図り、事務局体制の整備、充実に努める。					
取組内容	事業支出の中で、管理費の面では、これまでも出来る限りの経費節減努力を行ってきたところである。今後、コロナ禍の影響で全体的に会員のサービス利用減少が見込まれるところであるが、既存事業の拡充や利用促進を図るとともに、引き続き経費の節減と管理費割合の抑制に努めていきたい。					
指標①	管理費割合：毎年度0.3%圧縮（0.3%×5カ年＝1.5%）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		24.7%	24.4%	24.1%	23.8%	23.5%
実績	24.6%	22.6%	22.4%	22.4%		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
<p>目標① 会員加入促進員による事業所訪問や広報活動を積極的に推進することで会員数の維持、拡大に努め、働き方改革やコロナ禍による生活様式、労働環境の変化に対応し、創意工夫を凝らした企画立案に努め、スケールメリットを活かしたサービス内容の拡充を図る。</p>	○	<p>営業職2名体制で事業所訪問をしているが、令和5年度は1名退職により3ヶ月間1名体制での営業となったため、会員数(指標①)は令和4年度より微減となったが、令和5年度実績としては目標値を達成した。新規入会事業所数(指標②)は目標未達となったが、全国的に会員事業所数の減少傾向が顕著となっており、本市においても同様の傾向にある。また、事業利用件数(指標③)については、アンケート調査を反映した給付事業及び福利厚生事業の提供サービスの充実やコロナ禍明けの人的流動性の回復により、令和5年度は大幅に目標値を上回っている。</p>
<p>目標② 効率的な事務事業の遂行と経営の安定化を図り、事務局体制の整備、充実に努める。</p>	◎	<p>事業活動支出合計に占める管理費割合は、目標値より低く抑えられており、目標を達成している。</p>

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>会員数については令和3年度及び4年度に大幅に増加したこともあり、令和5年度も目標値を上回ってはいるが、毎年度200人増の指標は達成できておらず、また、新規入会事業所数については目標値を下回っている。しかしながら、事業利用件数については大幅に目標値を上回っている。安定的な経営を継続するためには、会員数の拡大を図ること等が重要であり、また事業面では、今後も労働環境等が変化することが予想されるため、会員及び事業所のニーズ把握に努め、適宜事業展開に反映させていくことが求められる。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市公園協会		
基本事項			
当該団体所管課	都市整備局 都市・交通部 庭園都市推進課	資本金(千円)	114,000
出資額(千円)	57,000	出資比率	50.0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	1	0	0	1
	役員(非常勤)	3	0	6	9
	正規職員	0	1	8	9
	合計	4	1	14	19

2 財務の状況

(単位:千円,%)

主要財務データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	2,559	2,379	497	△1,882	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/(純資産+負債))	74.8	69.8	75.4	+5.7	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	81.8	77.4	81.0	+3.6	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	837	1,364	198	・公園等樹木調査
	指定管理料	485,430	485,430	485,430	・浦安総合公園他6公園の管理運営
	補助金(不課税)	18,760	19,000	13,000	・指定管理者業務継続支援金(光熱費) ・施設休止負担金(総合文化体育館)
	負担金(不課税)	660	1,688	4,620	・緑化推進事業負担金
	合計	505,687	507,482	503,248	
経常収益		618,326	655,906	621,365	
市からの財政支出の割合		81.8%	77.4%	81.0%	

令和5年度の経営概況

岡山市総合文化体育館の休館による利用料金の減収があったが、休館に伴い電気・ガス料金等の光熱水費も減少したこと、加えて岡山市による光熱費高騰支援や効率的な経費支出に努めたことで、令和4年度と同様黒字を確保。令和6年度は大幅な赤字予算であることから、引き続き効率的・計画的な事業展開により赤字幅の縮小に努めることで、安定した財務基盤での運営管理に繋げる。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	施設利用の拡大					
取組内容	HP(より見やすくリニューアル)や広報紙等、SNS(半田山植物園でのインスタグラム及びyoutube)を活用した情報提供・発信により、新規利用者・リピーターの拡大に努め、利用者満足度の向上による施設利用の拡大を図る。					
指標①	利用料金収入（単位：千円）※税込					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		126,718	125,974	129,800	129,800	129,800
実績	89,873	87,477	121,388	95,050		
指標②	利用者数（単位：千人）※除く駐車場台数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,560	1,560	1,560	1,560	1,560
実績	1,211	1,123	1,254	1,288		

目標②	緑化推進活動(自主事業・教室事業の拡充)					
取組内容	公園協会の重点事業として、多くの市民が関心や興味を持ち参加頂ける専門チームによる緑化関連事業の横軸展開や、管理施設の特徴を活かした緑化事業を実施。					
指標①	緑化4施設横軸事業 実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30	50	50	50	50
実績	0	27	50	46		
指標②	花とみどりの楽校事業・花とみどりの福祉事業 実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		40	40	40	40	40
実績	20	27	25	27		
指標②	市民公民館講座 実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		20	20	20	20	20
実績	14	12	19	19		

目標③	健全な財政(総人件費比率内での施設管理)					
取組内容	外郭団体改革方針に基づき、市に準じた人事制度から協会独自の人事制度への改革として、平成30年4月には第一次改正として、評価による昇給・昇格、地域手当・住宅手当の廃止、退職金の協会積立(勤続年数による変動)を「中小企業退職金共済」に変更等の改正を実施。令和3年4月には、第二次改正として一般職・60歳、契約職・65歳の定年を一律65歳に変更。延長に伴う人件費抑制に向け、60歳に達した翌年の給与表の新設や職群異動ルールを制定。令和4年度は組織力の向上を目的とした職群間の待遇格差解消や役割に応じた処遇等の人事制度見直しを継続。令和4年及び令和5年10月には、岡山県最低賃金改訂に合わせた時給改正を行った。					
指標①	総人件費比率(%) ※人件費/経常費用					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		46.8	46.7	47.2	46.9	47.0
実績	48.5	48.3	46.8	47.9		

目標④	社会貢献への貢献(障がい者就労施設等からの花苗等の調達・業務委託)					
取組内容	公園内への植栽用や自主事業用の花苗等の購入や清掃作業等を委託					
指標①	購入・委託総額（単位：千円）※税込					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		4,100	4,100	4,200	4,200	4,200
実績	4,181	4,332	5,079	5,440		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 施設利用の拡大 指標① 利用料金収入	○	<p>平時の施設運営を前提とした中期計画目標に対しては未達であったが、総合文化体育館の休館を見込んだ年間目標に対しては、利用者数(目標:1,483千人)は13.1%の未達となるものの、利用料金収入(目標:73,847千円)は0.9%プラスで年間目標を達成した。</p>
目標① 施設利用の拡大 指標② 利用者数	△	
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標① 緑化4施設横軸事業 実施件数	○	<p>市民への緑化事業の一層の周知、事業の効率的・効果的な実施に向け、令和3年4月より専門チームを立ち上げ、緑化4施設で共通する緑化講習会や多くの市民に興味をもっていただける事業を計画し実施。令和5年度は天候や講師職員の都合により中止があったため、実施件数は目標未達となるが、前年に比べ100名増の949名の方が参加。</p>
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標② 花とみどりの楽校事業・ 花とみどりの福祉事業 実施件数	△	<p>小学校・福祉施設を中心にした楽校・福祉事業は、新型コロナウイルス感染症が5月に5類に移行したものの、上半期で影響を受けており、SNSや広報紙等の広報活動に加え、R5.7月にHP更新するなど目標達成に寄与したものの、当初計画に対し未達となる。</p>
目標② 緑化推進活動 (自主事業・教室事業の拡充) 指標③ 市民公民館講座 実施件数	○	
目標③ 健全な財政 (総人件費比率内での施設管理) 指標① 総人件費比率(%)	◎	<p>令和5年10月からの最低賃金改訂等の影響により、目標に対し、総人件費比率は0.7ポイントと若干のプラス。</p>
目標④ 社会貢献への貢献 (障がい者就労施設等からの 花苗等の調達・業務委託) 指標① 購入・委託総額	◎	<p>令和5年度も引き続き、緑化4施設横軸事業での利用や自主事業での利用に取り組んだことから、当初目標を上回る。</p>

※1…令和4年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。
 ※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
 また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響は少なくなってきたものの、引き続き施設利用の低迷や自主事業・行事の中止が相次いでいる中、建物の修繕工事などによる利用中止等も重なり、目標が達成できていない部分もあるが、財政は健全な状態を維持していることから、安定的な経営及び事業運営ができていますと評価できる。 今後はさらなる施設利用の回復や利用拡大に向けた取り組みに注力し、目標の達成や利用者の満足度向上が求められる。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市シルバー人材センター
-----	---------------------

基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局 高齢福祉部 地域包括ケア推進課	資本金(千円)	51,000
出資額(千円)	50,000	出資比率	98.0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)		0	1	0
役員(非常勤)		1	1	10	12
正規職員		0	1	10	11
合計		1	3	20	24

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)		58,143	53,626	2,472	△51,154
累積欠損金額		0	0	0	±0	0である
自己資本比率(純資産/純資産+負債)		73.7	77.8	77.4	△0.4	50以上
財政的依存度(市財政支出/経常収益)		33.8	35.4	36.8	+1.4	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料		231,965	239,340	243,883
指定管理料		8,860	8,860	8,860	・浅越スポーツパーク管理業務委託
補助金		27,820	27,820	27,820	・運営費補助金
負担金		0	0	0	
合計		268,645	276,020	280,563	
経常収益		794,541	780,665	762,889	
市からの財政支出の割合		33.8%	35.4%	36.8%	

令和5年度の経営概況

売上げは前年を下回る結果となっているが、公共部門の安定的な売上げにより大幅な減少とはなっていない。しかし、会員の負担軽減と会員増を目指した会費値下げによる受け取り会費の減少、職員給与の一律10%カットの復元、空席であった事務局長の就任、将来を見据えた嘱託職員の採用等により、経常利益は黒字を確保できているものの、昨年度を大きく下回る状況となっている。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	会員数の拡大と育成					
取組内容	①1会員1人入会促進運動の推進 ②入会率の向上及び広報活動の強化 ③多様な就業機会の確保と退会の抑制 ④女性会員の活躍の場の充実 ⑤高齢会員への対応					
指標①	会員数(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,540	1,560	1,580	1,600	1,620
実績	1,520	1,464	1,451	1,445		

目標②	就業機会の拡大と開拓					
取組内容	①ニーズに合った就業機会の提供 ②幅広い職種へのチャレンジや転換の呼びかけ					
指標①	就業率の向上(請負・委任事業)(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		73.5	73.5	73.6	73.6	73.7
実績	73.4	73.5	73.7	73.6		
指標②	就業率(請負・委任事業及び労働者派遣事業)(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		83.9	83.9	84.0	84.0	84.1
実績	83.8	83.8	86.5	83.9		

目標③	経営状況の安定化					
取組内容	①就業開拓活動の活性化 ②積極的な広報活動の推進 ③多様なニーズに対応できる人材の育成の確保 ④事業所等への受注に向けた働きかけ ⑤適正就業の推進					
指標①	契約金額(請負・委任事業)(単位:百万円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		706	708	710	712	714
実績	704	713	693	685		
指標②	契約金額(労働者派遣事業)(単位:百万円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		141	143	145	147	149
実績	139	124	137	132		

目標④	安全就業の推進					
取組内容	①定期的な安全就業パトロールの実施 ②事故検証と事故防止情報の共有 ③安全就業講習会の実施					
指標①	設定なし					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 会員数の拡大と育成	△	会員数は再雇用制度の定着・会員の高齢化に伴う退会などにより年々減少傾向にある。入会説明会や広報チラシ配布、また市役所市民ホールでシルバー活動の展示を行いPR活動を実施するなど、会員拡大に向けた活動を行うも、引き続き課題である。また、R6年度は新たに女性を対象として入会説明会を開催するなど、引き続き会員獲得に努める必要がある。
目標② 就業機会の拡大と開拓	○	会員の確保の際に、会員のニーズに応じた職種の確保が必要である。就業マネージャー、就業コーディネーターを配置し、既存会員のフォローに努めるとともに、新規会員確保と就業先開拓を同時並行で推進している。今後も会員に対する幅広い就業機会の提供を図る必要がある。
目標③ 経営状況の安定化	△	全体の契約金額が前年度を下回っている一方で、公共部門の安定的な売上げにより、全体売上げの大幅な減少には至っていない。今後も、会員増、研修等の充実による能力強化を図るとともに、就業コーディネーターの活動により、民間事業所等を訪問し、会員の希望に沿った新たな仕事も探すなど、受注増を図っていく必要がある。
目標④ 安全就業の推進	○	会員の就業中の事故防止のために安全教育の研修や交通安全の研修が行われている。安全パトロールを定期的に行い、夏場の熱中症対策にも力を入れている。草刈り時の石飛び事故を減少させるため、石飛びの少ないチップソーを導入し、会員の使用を促進するなど、事故防止にも取組まれている。また空調服やヒーター付防寒着なども導入し、屋外で業務を行う会員の健康管理もサポートされている。ただし、事故ゼロの達成には至っていないことから、引き続き、一層の安全教育の充実、安全意識の向上に向けた取組みが必要である。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>課題である会員数の減少については、再雇用制度の定着・会員の高齢化に伴う退会などにより年々減少傾向であるが、従来よりのPR活動の実施に加え、R6年度は新たに女性を対象とした入会説明会を開催するなど精力的に取組まれている。また定年延長により入会者の年齢が上がってくることも予測されるため、体力等に応じた就業場所の確保も平行して進めて行き、会員に対する幅広い就業機会の提供を図る必要がある。一方で安全就業については、引き続き安全教育等の研修実施や会員の健康管理のサポート、事故が起きにくい用具導入など、会員の事故防止に一層努めていく必要がある。会員数の拡大とスキルアップにより、就業機会の確保・拡大につなげ、幅広い就業機会の提供を行っていただきたい。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山文化芸術創造		
基本事項			
当該団体所管課	市民生活局スポーツ文化部 文化振興課	資本金(千円)	526,145
出資額(千円)	454,459	出資比率	86.4%

1 役員・職員の状況

令和6年3月31日 現在

(単位:人)

役員・職員数	市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	0	2	2
役員(非常勤)	1	1	7	9
正規職員	0	0	18	18
合計	1	3	27	31

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務 データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	3,354	△ 9,058	11,834	+20,892	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	73.5	78.7	68.6	△10.1	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	85.5	82.5	80.3	△2.2	前年度比減

(単位:千円)

市からの 財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	47,828	53,968	136,331	おかやま文化芸術振興事業委託 岡山芸術創造劇場アート作品設置支援業務委託 岡山市ジュニアオーケストラ運営事業
指定管理料	350,454	434,568	700,506	岡山シンフォニーホール 岡山芸術創造劇場	
補助金	6,900	1,400	1,400	岡山シンフォニーホール文化事業補助金	
負担金	177,221	82,779	307,613	岡山芸術創造劇場開館事業負担金 おかやまアーツフェスティバル開催負担金 岡山フィルハーモニック管弦楽団運営事業負担金	
合計	582,404	572,715	1,145,850		
経常収益		681,231	694,091	1,328,171	経常経費に含まれないアート作品購入費78,928千円を減
市からの財政支出の割合		85.5%	82.5%	80.3%	

令和5年度の経営概況

令和5年9月に岡山芸術創造劇場が開館し、劇場指定管理料収入の増加だけでなく、岡山市負担金事業である開館事業収入が大きな柱となった。
法人運営事業の収支改善、岡山フィルハーモニック管弦楽団の大型依頼公演の受注及び劇場開館に伴うプレイガイド収入の増加により、当期収支は前年度の赤字から黒字に転じた。

3 中期経営計画に係る取組状況について

目標①	情報発信、他都市施設との交流やネットワークづくり					
取組内容(1)	ネットワーク事業の拡充として、他都市施設との連携事業回数増を図る。					
指標①	他都市施設との交流やネットワークづくりを拡充(公演数)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	10	15	20	25	30
実績	4	2	10	19		
指標②	岡フィル等の依頼公演の充実(公演数)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	40	45	50	55	60
実績	22	21	47	47		
取組内容(2)	ICTを活用したホームページ等での広報活動を積極的に行い、新たな顧客(利用者・チケット購入者・事業参加者)の獲得に努める。					
指標①	法人ホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	60,000	70,000	80,000	90,000	100,000
実績	51,403	170,360	112,609	-		
指標②	岡山シンフォニーホールホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	400,000	450,000	500,000	550,000	600,000
実績	371,414	544,352	586,375	313,114		
指標③	岡山芸術創造劇場ホームページのページビュー数の拡大(アクセス解析)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	/	/	500,000	550,000	600,000
実績	/	/	/	-		

Googleのシステム設定変更及び管理者の対応トラブルにより解析不能

Googleのシステム設定変更により7か月分しか解析不能

令和5年9月岡山芸術創造劇場開館に伴い目標を追加設定したもの

Googleのシステム設定変更及び管理者の対応トラブルにより解析不能

目標②	多世代交流、担い手育成、鑑賞機会の提供、文化芸術活動への支援・研究等の実施					
取組内容	レベルの高い指導による講座、公演等で、多種・多彩な文化芸術ジャンルの技能・知識の向上と豊かな情操や、コミュニケーション能力を養い、地域の文化活動を担う人材や団体、文化芸術の担い手育成に努める。					
指標①	プロ講師による基礎から学ぶ講座、ワークショップ及び発表公演数の拡大					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	120	140	160	180	200
実績	106	189	241	250		
指標②	岡フィル等の岡山県内公演回数(公演数) (定期演奏会、第九演奏会、スクールコンサート、ハッピーハートフルコンサート等)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
	/	80	85	90	95	100
実績	77	65	79	62		

目標③	施設の利用促進、職員のスキルアップ、法人の体制強化					
取組内容(1)	各施設の利用促進に向けたサービス・PR活動を積極的に行い、新たな顧客の獲得に努めるとともに、施設利用者に対しては利用者アンケートを実施しニーズに合った施設の管理運営を行うことで利用者増を図る。					
指標①	岡山シンフォニーホール(大ホール)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		55.0	60.0	65.0	70.0	75.0
実績	33.7	54.8	69.3	74.0		
指標②	岡山芸術創造劇場(大劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				65.0	67.5	70.0
実績				68.3		
指標③	岡山芸術創造劇場(中劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				65.0	67.5	70.0
実績				69.0		
指標④	岡山芸術創造劇場(小劇場)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				55.0	57.5	60.0
実績				60.3		
指標⑤	岡山芸術創造劇場(アートサロン)の稼働率の確保(%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
				55.0	57.5	60.0
実績				54.3		
取組内容(2)	法人の社会的役割(ミッション)を着実に実施するため、徹底した事業見直しや内部管理業務の事務の効率化など、「不断の法人改革」を行うとともに、データやICTを活用した効率的・効果的な法人運営に向けた組織体制の強化を図る。					
指標①	法人職員のスキルアップ(専門性、機動性)向上のため、研修計画の確保(インターンシップ受け入れを含む)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		40	45	50	55	60
実績	27	68	122	93		

令和5年9月岡山芸術創造劇場開館に伴い目標を追加設定したもの

令和5年9月岡山芸術創造劇場開館に伴い目標を追加設定したもの

令和5年9月岡山芸術創造劇場開館に伴い目標を追加設定したもの

令和5年9月岡山芸術創造劇場開館に伴い目標を追加設定したもの

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 情報発信、他都市施設との交流やネットワークづくり	△	取組内容(1)は、①②とも目標値を若干下回ったが、おおむね実施できた。 取組内容(2)は、①③Googleのシステム設定変更及び管理業者の対応トラブルにより解析不能で、②Googleのシステム設定変更により7か月分しか解析不能となっている。
目標② 多世代交流、担い手育成、鑑賞機会の提供、文化芸術活動への支援・研究等の実施	△	取組内容のうち指標①は、新劇場の育成事業の実施などにより、目標値を上回った。 指標②は、スクールコンサートの実施数がコロナ禍前に戻りつつあるが、芸術家派遣事業件数の減により、目標値を下回った。
目標③ 施設の利用促進、職員のスキルアップ、法人の体制強化	○	取組内容(1)は、コロナ後イベントも徐々に回復傾向にあり、目標値の稼働率を上回った。 取組内容(2)は、劇場オープン前と後により前年対比としては減であるが、法人の社会的役割(ミッション)の実現のため、インターシッパ受け入れも含め、研修の充実を図ったことにより、目標値を上回った。

※1…令和4年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>旧岡山市民会館と旧岡山市立市民文化ホールの後継施設として、令和5年9月に岡山芸術創造劇場ハレノワが開館し、財団として、岡山シンフォニーホールとの2館管理体制となった。</p> <p>コロナ禍による影響が残る中での開館となったが、開館事業の展開等により、一定の稼働率と来館者数を確保することができた。</p> <p>引き続き、各目標指標の達成のため、取組内容を着実に実施するとともに、不断の事業見直しや内部管理業務の効率化、人材育成等により、持続可能な体制を構築する必要がある。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市水産協会
-----	---------------

基本事項			
当該団体所管課	産業観光局農林水産部農林水産課	資本金(千円)	250,000
出資額(千円)	230,000	出資比率	92.0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
		役員(常勤)	0	0	0
	役員(非常勤)	2	0	8	10
	正規職員	0	0	0	0
	合計	2	0	8	10

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
		当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 833	△ 55	30	+85
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	99.95	99.95	99.95	±0	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
指定管理料	0	0	0		
補助金	0	0	0		
負担金	0	0	0		
	合計	0	0	0	
	経常収益	3,900	3,900	3,900	基本財産(国債)受取利息
	市からの財政支出の割合	0.0%	0.0%	0.0%	

令和5年度の経営概況

基本財産運用益3,900千円に対し、栽培漁業の推進や漁場の環境保全、地元水産物の普及啓発活動に関する事業などの経費が3,636千円余となり、基本財産評価損益△234千円を合わせた当期経常増減額が30千円であり、前年度からの繰越額を合わせて約10,430千円を翌年度に繰り越しており、市からの財政支出に頼ることなく、健全な経営を行っている。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	設立目的に沿った事業の推進					
取組内容	設立目的にある「水産業の維持増大と漁業経営の安定等」を実現するために関係機関と連携し、市民に地場産水産物への理解を深めてもらい、地場産水産物の消費拡大を推進する。					
指標①	PR、イベント活動等への参画回数（単位：回）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	6	7	7	8
実績	5	5	4	6		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	基本財産の運用方法の適正化					
取組内容	基本財産の安全な運用を進め、経営の効率的な運営を図り、市からの補助金に頼らない運営に努める。					
指標①	市からの補助金					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		0	0	0	0	0
実績	0	0	0	0		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③						
取組内容						
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 設立目的に沿った事業の推進	○	PR、イベント等への参画目標7回に対して実際の参画回数は6回であり、参画予定のイベントのうち1つは先方の都合による中止であり、概ね達成しているものとみなされる。
目標② 基本財産の運用方法の適正化	◎	岡山市からの補助金等の財政支出は0円で、健全な運営を続けている。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。
 ※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>目標に対して概ね達成できており、総合評価としても特に問題はない。今後の課題も特に見当たらない。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	公益財団法人岡山市ふれあい公社		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局 保健福祉部福祉援護課	資本金(千円)	100,000
出資額(千円)	100,000	出資比率	100.0 %

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数	市職員		市退職者		その他		合計	
	市職員	市退職者	市職員	市退職者	その他	合計	市職員	市退職者
役員(常勤)	0	2	0	0	0	2	0	2
役員(非常勤)	1	3	8	0	0	12	0	0
正規職員	3	3	515	0	0	521	0	0
合計	4	8	523	0	0	535	0	0

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)	R3年度		R4年度		R5年度		前年度比		基準	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	前年度比	前年度	基準	前年度
当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 18,525	4,414	△ 54,528	△ 58,942	△ 54,528	△ 58,942	△ 58,942	△ 58,942	0以上	0以上
累積欠損金額	0	0	0	0	0	0	±0	±0	0である	0である
自己資本比率(純資産/純資産+負債)	41.1	41.2	37.8	37.8	37.8	37.8	△3.4	△3.4	50以上	50以上
財政的依存度(市財政支出/経常収益)	74.4	77.4	79.5	77.4	79.5	79.5	+2.1	+2.1	前年度比減	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込		R3年度		R4年度		R5年度		年度の主な内容	
	税込	税引	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度
委託料	2,314,250	2,314,250	2,937,868	2,937,868	3,200,428	3,200,428	3,200,428	3,200,428	・放課後児童クラブ運営委託料 2,129,000 ・地域包括支援センター運営委託料 833,992 ・介護予防センター事業委託料186,925 等	
指定管理料	1,110,996	1,110,996	1,130,175	1,130,175	1,145,590	1,145,590	1,145,590	1,145,590	・ふれあいセンターの管理運営 925,989 ・ウエルポートなださきの管理運営 141,050 ・ふれあい児童館の管理運営 78,551	
補助金	40,593	40,593	42,257	42,257	35,524	35,524	35,524	35,524	・ふれあい公社運営補助金 28,000 ・手話奉仕員養成事業補助金 2,928 等	
負担金	21,084	21,084	21,787	21,787	24,231	24,231	24,231	24,231	・派遣職員負担金 23,959 等	
合計	3,486,923	3,486,923	4,132,087	4,132,087	4,405,773	4,405,773	4,405,773	4,405,773		
経常収益	4,689,658	4,689,658	5,340,760	5,340,760	5,544,891	5,544,891	5,544,891	5,544,891		
市からの財政支出の割合	74.4%	74.4%	77.4%	77.4%	79.5%	79.5%	79.5%	79.5%		

令和5年度の経営概況

介護保険事業において、サービス提供数の減少に伴い減収となったが、一方でサービスの継続的な提供を維持するために、職員の確保・定着に向けた処遇改善を行うなど固定費が増加したことで、当期収支差額が大幅な赤字となった。
運営体制の効率化や提供事業割合の見直しなど、中長期的な事業の見直しに着手しており、引き続き財政状況の改善に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	1 地域を支える人材の育成と活動の支援					
指標①	質の高い福祉人材の養成(福祉人材養成講座等の受講者)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1,974	2,480	2,986	3,493	4,000
実績	773	840	1,240	1,652		
指標②	地域を支えるボランティアの養成(ボランティア養成講座人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		375	406	437	468	500
実績	175	133	184	235		
指標③	認知症サポーターの養成(認知症サポーター養成人数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,648	3,786	3,924	4,062	4,200
実績	1,751	1,728	4,482	5,257		

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	2 地域とつながる福祉の拠点づくり					
指標①	高齢者・障害者の通いの場づくり(高齢者・障害者対象の講座・イベント等参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		7,948	8,711	9,474	10,237	11,000
実績	3,692	4,037	4,911	5,258		
指標②	児童館利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	(未実施)	87	95	96		
指標③	施設利用者の満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	87	85	87	87		

目標①	地域の福祉力を高める					
取組内容	3 地域と取組む介護予防・健康寿命の延伸					
指標①	あっ晴れ！もも太郎体操 実施団体数(単位:団体)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		360	370	380	390	400
実績	357	392	421	451		
指標②	フレイル対策の普及啓発活動(単位:回)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		165	206	247	288	330
実績	(未実施)	32	66	206		
指標③	介護予防・健康寿命延伸への取り組み(健康づくりや介護予防に関する講座やイベント参加者数)(単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		116,331	123,498	130,665	137,832	145,000
実績	51,076	45,968	58,189	82,103		

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	1 福祉のコンシェルジュ機能の強化					
指標①	ふれあいセンター等での相談件数(地域包括支援センター 総合相談支援)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		56,552	57,164	57,776	58,388	59,000
実績	25,071	25,957	26,100	27,989		
指標②	ふれあいセンター等での相談件数(介護相談支援センター)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		300	350	400	450	500
実績	384	256	575	546		
指標③	ふれあいセンター等での相談件数(児童館 地域子育て支援拠点事業)(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		777	782	788	794	800
実績	629	838	983	1,087		

目標②	専門性を活かした福祉サービスを推進する					
取組内容	2 地域を支える福祉サービスの提供・開発及び調査・研究					
指標①	共生型デイサービスへの移行(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	50	100	100	100		
指標②	介護保険サービスや障害福祉サービスの利用者満足度(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		85	86	87	88	90
実績	90	91	91	89		
指標③	介護プラン作成数(単位:件)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		97,214	98,660	100,106	101,553	103,000
実績	97,210	100,843	100,884	102,873		

目標③	組織の実行力を高める					
取組内容	効率的な組織体制の構築、健全な経営の推進、地域福祉を担う職員の育成					
指標①	育児休業の取得率(単位:%)					
目標値(男性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	10	10	10	10
実績	0	17	25	100		
目標値(女性)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	100	100	100	100		
指標②	年次休暇の取得日数(単位:日)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		10	11	12	13	15
実績	10	10	11	13		
指標③	職員研修の受講(階層別研修 受講率)(単位:%)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		100	100	100	100	100
実績	85	92	91	88		
指標④	職員研修の受講(福祉・医療等専門職のスキルアップ研修 受講回数) (単位:回※専門職1人につき)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		6	7	7	8	8
実績	4	5	7	8		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 地域の福祉力を高める	△	満足度では目標値を達成できているが、活動数・参加者数に関しては、前年からの増加はみられるものの、目標値を達成できていない項目もあった。 なお、福祉人材養成講座については、R6年度からオンライン研修を開始した。学習者の受講環境の選択肢を増やし、より多くの人に受講してもらえるよう取り組んでいる。
目標② 専門性を活かした福祉サービスを推進する	○	介護相談支援センターや児童館での相談件数は、目標値の達成となった。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの満足度、介護プラン作成数についても引き続き目標達成できている。一方で、地域包括支援センターでの総合相談支援件数においては前年からの増加はみられたものの、目標値の達成には及ばなかった。
目標③ 組織の実行力を高める	○	育児休業と年次休暇、専門職のスキルアップ研修については、目標値を達成。階層別職員研修の受講に係る目標は未達となった。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>サービスの満足度については、引き続き高い水準が保てており評価できる。しかしながら、コロナ禍を経て減少した利用者や講座・イベント等の参加者数の回復には依然至っておらず、引き続き施設の有用な活用・事業展開について工夫を凝らす必要があると考える。</p> <p>また、財政面において当期収支が前年より大きく減少しているものの、団体において原因分析を行い、改善に向けた取り組みを進めていることを確認しているため、所管課として状況を注視していきたい。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	(株)岡山コンベンションセンター		
基本事項			
当該団体所管課	産業観光局 観光部プロモーション・MICE推進課	資本金(千円)	99,000
出資額(千円)	50,000	出資比率	50.5%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数	市職員		市退職者		その他		合計	
	役員(常勤)	役員(非常勤)	正規職員	合計	役員(常勤)	役員(非常勤)	正規職員	合計
	0	2	0	2	0	5	13	21
	1	0	0	0	13	0	0	18
	0	0	0	0	13	0	0	13
	1	2	0	2	13	0	0	21

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)	R3年度		R4年度		R5年度		前年度比		基準	
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 46,764	△ 2,719	49,571	+52,290	0以上				
累積欠損金額	0	0	0	±0	0である					
自己資本比率(純資産/純資産+負債)	89.5	90.7	89.4	△1.3	50以上					
財政的依存度(市財政支出/経常収益)	12.3	0.5	0.0	△0.5	前年度比減					

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
指定管理料	0	0	0		
補助金	57,080	2,710	0	岡山市指定管理業務継続支援金	
負担金	0	0	0		
合計	57,080	2,710	0		
経常収益	464,412	558,516	633,613		
市からの財政支出の割合	12.3%	0.5%	0.0%		

令和5年度の経営概況

新型コロナウイルス感染症の法的位置付けが5類に引き下げられたことにより、売上高はコロナ禍以前の水準の9割近くに回復したものの、経常利益ベースでは同じく5割を割り込む状況となった。今後はコンベンションのみならず、展示会やイベントの誘致に取り組み、多角的な営業の強化等を進める。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	岡山市の第三セクターとして公共施策実現への貢献【公共性】					
取組内容	中四国の交通結節点という立地特性が最大限いかされるよう、中四国エリアから参加者が見込まれる催事の継続利用を確保するためセールスを強化する。					
指標①	中四国規模の催事件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		30件	30件	30件	30件	30件
実績	9件	21件	19件	25件		

目標②	多様性の視点に立った事業展開と利用者満足度のさらなる向上【多様性】					
取組内容	アンケート調査をこれまで以上に顧客ニーズ・満足度を把握できる内容に改善し、その結果を分析した上でサービスを改善するとともに利用者に積極的な情報提供を行う。					
指標①	アンケートにおけるサービスに関する要望に応えた割合					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		50%	50%	50%	50%	50%
実績	50%	66%	60%	50%		

目標③	岡山市及び(公社)おかやま観光コンベンション協会等と一体となったMICE 誘致・開催支援【戦略性】					
取組内容	東京、大阪での誘致セミナーの開催や地元岡山大学とのパートナーシップ等により、大学関係者など国際会議キーパーソンとのネットワークを強化するとともに、民間会社の機動力をいかし臨機応変な戦略的営業活動を行う。特に、2025年に大阪・関西万博が開催される関西圏域におけるMICE市場の動向を注視しながら、今期の重点エリアとしてタイムリーな誘致セールスを行う。					
指標①	国際会議誘致件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2件	2件	2件	2件	2件
実績	1件	1件	2件	6件		
指標②	参加者数千人以上の催事誘致件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3件	3件	3件	3件	3件
実績	6件	2件	15件	13件		

目標④	地域の魅力アップを支援し施設の拠点性を高める自主的取組【拠点性】					
取組内容	岡山市、岡山大学、岡山商工会議所、(一社)岡山経済同友会とともに設置した「おかやまSDGsプラザ」を継続的に運営するとともに活動の拡大に取り組む。					
指標①	プラザを活用した主催・共催事業実施件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3件	3件	3件	3件	3件
実績	1件	3件	5件	4件		

目標⑤	変化に即応できる柔軟性とリスクヘッジを兼ね備えた強い経営【柔軟性】					
取組内容	自社物件であり収益性の高い西口パーキング長寿命化のための大規模修繕をはじめ、指定管理施設も含めた照明器具の完全LED化によるコスト削減や利用者ニーズの高い設備・備品など費用対効果の高いサービスへの投資を積極的に行っていく。					
指標①	施設LED化の達成状況					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		16%	36%	56%	90%	100%
実績	11%	16%	31%	65%		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 岡山市の第三セクターとして公共施策実現への貢献【公共性】	△	中四国規模の催事件数は目標値を下回ったが、昨年と比較して増加することができた。引き続き、岡山市、(公社)おかやま観光コンベンション協会、(株)岡山コンベンションセンターの3者で協力しコンベンション誘致を行っていく。
目標② 多様性の視点に立った事業展開と利用者満足度のさらなる向上【多様性】	○	継続的なアンケートの実施と、結果の分析をすることができ、サービスに関する要望に応えた割合も、目標値を達成した。
目標③ 岡山市及び(公社)おかやま観光コンベンション協会等と一体となったMICE誘致・開催支援【戦略性】	◎	岡山市、(公社)おかやま観光コンベンション協会と連携し、国際会議セミナーの開催等会議主催者とのネットワークを強化する取組み等により、国際会議誘致件数、参加者数千人以上の催事誘致件数ともに目標値を大きく上回った。
目標④ 地域の魅力アップを支援し施設の拠点性を高める自主的取組【拠点性】	◎	関係機関と連携し、SDGsに関する自主的な取組みを積極的に発信することにより、プラザを活用した主催・共催事業実施件数は、目標値を上回った。
目標⑤ 変化に即応できる柔軟性とリスクヘッジを兼ね備えた強い経営【柔軟性】	◎	照明器具の完全LED化などコスト削減に取組み、施設LED化の達成状況が目標値を上回った。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>岡山市、(公社)おかやま観光コンベンション協会、(株)岡山コンベンションセンターが三位一体となってMICE誘致に取り組み、国際会議や千人以上の誘致の目標を大きく達することができた。コロナ禍の影響もあり中四国規模の催事件数は目標値には達してはいないが、件数を伸ばすことができているため、引き続きコンベンション誘致に取り組む必要がある。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山市市場冷蔵株式会社		
基本事項			
当該団体所管課	岡山市市場事業部	資本金(千円)	15,000
出資額(千円)	5,000	出資比率	33.3%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数	市職員		市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	役員(非常勤)			
				3	3
				5	5
				8	8
				16	16

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	1,323	△ 2,956	4,279	+7,235
累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
自己資本比率(純資産/純資産+負債)	88.7	69.8	64.3	△5.5	50以上
財政的依存度(市財政支出/経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
指定管理料	0	0	0		
補助金	0	0	0		
負担金	0	0	0		
合計	0	0	0		
経常収益		111,996	115,748	115,955	
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和5年度の経営概況

人員削減・保守契約の見直しや製造原価の削減など経費節減に努め、当期収支はプラスとなった。今後も寄託物の在庫量の増加を図り、効率的な運営に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和5年度）

目標①	顧客ニーズの把握に努めて売上高(稼働率)の増加を目指す					
取組内容	既存寄託者荷物の入庫の増加、新規の寄託者の開拓により、営業活動の強化をしていく。					
指標①	売上高の増加と目標値の達成 (単位:千円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		110,050	110,600	111,153	-	-
実績	111,536	110,615	113,638	115,949		

目標②	コスト削減をさらに徹底し、営業利益の確保を目指す					
取組内容	施設の適正な保守管理を行いながら、コスト削減をさらに徹底し営業利益の黒字決算を維持する。					
指標①	営業利益の黒字決算と目標値の達成 (単位:千円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		3,663	6,126	3,140	-	-
実績	7,199	115	△ 3,867	4,592		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 顧客ニーズの把握に努めて売上高(稼働率)の増加を目指す	◎	前年度実施の保管・荷役料改定効果による増収や、既存寄託者の貸庫契約面積を広げ貸庫売上を増額させた。一方、R5.12に冷凍庫の一部が破損し保管容積が減少し入庫量を増やせなかったが、目標値は上回ることが出来た。
目標② コスト削減をさらに徹底し、営業利益の確保を目指す	◎	人員の削減、機械保守契約の見直し、その他製造原価の削減に努め、目標値に達することができた。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>計画期間を通して世界的な燃料費高騰による動力費の大幅な増加があり、収益に著しい影響を与えた。その中でも寄託者の開拓、経費削減、保管料の値上げ等収入増の取り組みを果敢に行い売上高の確保に努めたことを評価したい。</p> <p>今後も営業活動の強化や経費の削減に注力し、安定した経営に取り組んでもらいたい。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山港埠頭開発株式会社		
基本事項			
当該団体所管課	都市整備局道路部道路港湾管理課	資本金(千円)	22,000
出資額(千円)	7,000	出資比率	31.8%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)		0	0	1
役員(非常勤)		2	0	9	11
正規職員		0	0	4	4
合計		2	0	14	16

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)		15,173	15,673	13,130	△2,543
累積欠損金額		0	0	0	±0	0である
自己資本比率(純資産/純資産+負債)		73.9	75.3	76.5	+1.2	50以上
財政的依存度(市財政支出/経常収益)		0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料	0	0	0	
指定管理料	0	0	0		
補助金	0	0	0		
負担金	0	0	0		
合計	0	0	0		
経常収益		203,488	203,502	202,957	岡山県から指定管理業務委託(指定管理期間はR03~R07)
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和5年度の経営概況

効率的な施設管理ができており、経営状況は安定しているが、今後も引き続き、効率的な経営が求められる。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	安全・安心の確保					
取組内容	安全・安心の確保のための定期的な巡回監視の実施					
指標①	巡回監視回数（単位：2回／日）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2	2	2	2	2
実績	2	2	2	2		

目標②	公平・平等な管理運営					
取組内容	公平・平等な管理運営を行い、利用者の減少防止と新規利用者の増加に努め、指定管理業務の収入を確保する。					
指標①	指定管理業務収入額（単位：千円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		174,234	174,234	174,234	174,234	174,234
実績	182,693	195,437	195,683	194,933		

目標③	利用者の声を反映した管理運営					
取組内容	利用者アンケートによるニーズ調査の実施					
指標①	利用者アンケートによるニーズ調査の実施（単位：回／年）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1	1	1	1	1
実績	1	1	1	1		

目標④	コスト削減を可能にする管理運営					
取組内容	指定管理業務に含まれた緑地管理及び施設修繕費（施設維持管理費）の節減					
指標①	施設維持管理費（単位：千円）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
実績	9,789	8,057	8,244	8,928		

目標⑤	地域に貢献する管理運営					
取組内容	岡山港（福島・高島地区）の定期的な清掃活動					
指標①	定期清掃の回数（単位：回／週）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		1	1	1	1	1
実績	1	1	1	1		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 安全・安心の確保	◎	適切な巡回業務を行い、安全・安心の確保に努めた。
目標② 公平・平等な管理運営	◎	公平・平等な管理運営に努めて、堅調な経営ができた。
目標③ 利用者の声を反映した管理運営	◎	岡山県へ港湾施設使用料の減免・見直しを要望する等利用者意見の反映に努めた。
目標④ コスト削減を可能にする管理運営	◎	コスト削減に努めつつ、必要な施設修繕を行えた。
目標⑤ 地域に貢献する管理運営	◎	毎週の清掃活動や年1回の岡山港周辺地区の清掃活動等で地域貢献に努めた。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>計画どおりに取り組みを実施できていると認められる。公共工事による野積場の使用が好調で、使用料収入は堅調に推移した。</p> <p>社屋の耐震診断の費用と昨今の人件費増により、経費が増加したが、経営に問題はない。</p> <p>常にコスト意識を保ちながら、引き続き経営の適正化を行うよう、支援・指導を行う。</p> <p>社屋の耐震診断結果により、社屋建替を計画しているが、経営への影響を慎重に検討する必要がある。</p>
--	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山市土地開発公社		
基本事項			
当該団体所管課	財政局財務部 財産活用マネジメント推進課	資本金(千円)	20,000
出資額(千円)	20,000	出資比率	100.0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

	市職員	市退職者	その他	合計
役員・職員数	役員(常勤)	0		0
	役員(非常勤)	8	1	9
	正規職員	4		4
	合計	12	0	1

2 財務の状況

(単位:千円, %)

	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準	
主要財務 データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 1,138	△ 779	△ 2,953	△2,174	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/(純資産+負債))	19.3	19.3	19.2	△0.1	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	0.0	0.0	0.0	±0	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
市からの 財政支出	委託料	0	0	0	
	指定管理料	0	0	0	
	補助金	0	0	0	
	負担金	0	0	0	
	合計	0	0	0	
経常収益		262,436	358,378	102,152	
市からの財政支出の割合		0.0%	0.0%	0.0%	

令和5年度の経営概況

平成18年度から平成22年度まで実施した「岡山市土地開発公社の経営の健全化に関する計画」における目標は、平成21年度に達成し、その後も総務省が定める「簿価総額を、設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値」の基準を満たしており、経営の健全化を図っている。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	業務ノウハウを円滑に継承できる環境の整備					
取組内容	人事異動等による担当者の変動があっても、効率的、効果的な業務運営を維持する。					
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	長期保有地簿価の縮小					
取組内容	新たに長期保有地が発生しないよう、新規先行取得については5年以内に処分可能であることを確認する。					
指標①	5年以上保有地簿価(単位:百万円)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績	3,642	3,387	3,666	3,675	-	-
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③	経営の効率化					
取組内容	当期純利益の黒字					
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績	2 財務の状況 当期一般正味財産増減額参照					
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 業務ノウハウを円滑に継承できる環境の整備	◎	システム改修があった集金代行サービスや月締め経理事務作業用マニュアルを改訂した。また、他のマニュアルについても必要に応じて改訂している。
目標② 長期保有地簿価の縮小	△	新たに保有5年目となった案件があるため5年以上保有地簿価については増となったが、総保有簿価については減となっている。今後も長期保有地簿価の縮小に努める。
目標③ 当期純利益の確保	△	市の事業の進捗状況や年度間調整の影響を受け、目標の黒字に対し赤字となっている。今後は支出の見直しや、保有地の使用許可による収入の確保に努めることで、当期純利益の黒字化を図る。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。
 ※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>総務省の第3次土地開発公社経営健全化対策において「簿価総額を、設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値を0.2以下とする」及び「保有期間が5年以上であるものの簿価総額を設立・出資団体の標準財政規模で除して得た数値を平成29年度までに0.1以下とする」とされているが、令和5年度末について、いずれも基準は満たされている。</p> <p>一方で、令和5年度末時点の公社保有地に占める長期保有地の割合は、依然として高く(97%)、引き続き長期保有地簿価の縮小に向けた取組が必要である。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	岡山都市開発株式会社		
基本事項			
当該団体所管課	都市整備局 都市・交通部 市街地整備課	資本金(千円)	2,950,000
出資額(千円)	1,540,000	出資比率	52.2%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数	市職員		市退職者		その他		合計	
	市職員	市退職者	市職員	市退職者	その他	合計	市職員	市退職者
役員(常勤)	0	1	0	0	0	1	0	1
役員(非常勤)	2	0	1	0	0	3	0	3
正規職員	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	1	0	0	4	0	4

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)	R3年度		R4年度		R5年度		前年度比		基準	
	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	前年度比	前年度	基準	前年度
当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 9,570		4,721		6,032		+1,311		0以上	
累積欠損金額	0		0		0		±0		0である	
自己資本比率(純資産/純資産+負債)	99.28		99.18		99.24		+0.1		50以上	
財政的依存度(市財政支出/経常収益)	0.0		0.0		0.0		±0		前年度比減	

(単位:千円)

市からの財政支出	税込		R3年度		R4年度		R5年度		年度の主な内容	
	税込	税引	当年度	前年度	当年度	前年度	当年度	前年度	内容	内容
委託料	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0		
補助金	0	0	0	0	0	0	0	0		
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		
合計	0	0	0	0	0	0	0	0		
経常収益			126,004	143,506	149,380					
市からの財政支出の割合			0.0%	0.0%	0.0%					

令和5年度の経営概況

駐車場の運営は昨年度に引き続き、一般駐車の利用台数が増加しており、新型コロナウイルスの影響を受ける以前(2019年度)と比べ、売上高はほぼ水準まで回復した。今後も引き続き立地の優位性を活かして駐車場利用者の確保に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	計画期間内で単年度黒字経営とします。					
取組内容	駐車場及び会議室賃貸により安定的な収入を確保する。					
指標②	経常利益(単位:千円)					
目標値(千円)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		△ 4,846	△ 3,156	△ 466	1,408	7,610
実績(千円)	△ 19,848	△ 9,394	6,662	8,302	—	—
指標①	営業収入(単位:千円)					
目標値(千円)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		128,073	133,001	137,930	142,858	147,787
実績(千円)	116,302	124,151	141,801	147,483	—	—

目標②	計画的な修繕等の実施。					
取組内容	更新計画の策定及び実施					
指標①	修繕費等支出(単位:千円)					
目標値(千円)	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		15,503	21,753	21,003	21,003	23,003
実績(千円)	14,003	17,081	16,818	18,694	—	—
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③						
取組内容						
指標①						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 計画期間内で単年度黒字経営	◎	R3年度までは赤字経営であったが、R4年度から黒字化しており、R5年度においても増収・増益で着地している。現状段階で目標を達成している。
目標② 計画的な修繕等の実施	◎	毎年度、計画的に修繕が行われている。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>中期経営計画の取り組み目標は達成しており、計画どおりの事業運営がなされている。引き続き、安定的な黒字経営と計画的な大規模修繕に努める。</p>
--	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	一般財団法人岡山市スポーツ協会		
基本事項			
当該団体所管課	市民生活局 スポーツ文化部 スポーツ振興課	資本金(千円)	62,355
出資額(千円)	30,000	出資比率	48.1%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数	市職員		市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	役員(非常勤)			
		1		13	14
				5	5
		1	0	18	19

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	1,168	952	319	△633
累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
自己資本比率(純資産/純資産+負債)	82.6	87.5	95.6	+8.1	50以上
財政的依存度(市財政支出/経常収益)	83.5	85.5	88.6	+3.1	前年度比減

(単位:千円)

市からの財政支出	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
	委託料				
指定管理料					
補助金		40,643	45,525	52,835	
負担金					
	合計	40,643	45,525	52,835	
経常収益		48,660	53,265	59,654	
市からの財政支出の割合		83.5%	85.5%	88.6%	

令和5年度の経営概況

令和5年度について、新型コロナウイルスの影響は落ち着きを見せ始め、マスク着用等の感染対策も個人判断に委ねられるなど、徐々にコロナ禍前の日常に戻ってきた。
 それでも、社会生活の閉塞感は否めず、例年実施している事業の殆どは実施されたものの、一部事業において参加人数が大きく減少するなど、市民の事業への参加意欲は減退している状況にあったと捉えられる。
 その結果、計画で見込んでいた収益事業の縮小に伴い、当初予算と大きく乖離したため、財政的依存度が高振れた。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	職員の資質向上					
取組内容	模範となる他都市体育協会等への視察研修やスポーツ講習会等へ計画的参加					
指標①	参加人数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		2	2	2	2	2
実績	0	0	4	3		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標②	子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進。					
取組内容	スポーツ講習会・講演会、応急手当講習会を開催するなどして、加盟団体を中心として広く市民に情報提供する。					
指標①	参加人数(スポーツ講習会・講演会、応急手当講習会)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		520	540	560	580	600
実績	114	248	210	207		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標③	一般市民や各種団体に対し本会の活動内容やスポーツに関する有益情報の提供					
取組内容	市民から親しまれる魅力的なホームページの活用					
指標①	ホームページアクセス数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
実績	18,697	25,872	16,000	15,000		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標④	生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりを推進するため、魅力ある各種スポーツ大会を開催する。					
取組内容	各種スポーツ大会の開催と参加者の募集					
指標①	参加人数(岡山市民体育大会、西大寺駅伝競走大会、岡山市総合体育大会、岡山市民ハイキングの会、ボールゲームフェスタ、ペタンク交流会)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		18,250	18,300	18,350	18,400	18,450
実績	4,824	5,770	8,119	10,005		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

目標⑤	収入の多くを岡山市からの補助金に依存していることから、事業収入(広告料、講師派遣料、講習会・講演会収入等)、民間助成金、賛助会員会費等による自主財源の更なる確保。					
取組内容	賛助会員募集 民間助成金の活用 有料事業への取り組み スポーツ少年団・団員の確保					
指標①	自主財源額					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		8,576	8,662	8,749	8,836	8,925
実績	7,253	7,927	7,689	6,767		
指標②						
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
実績						

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 職員の資質向上	○	外部の研修に参加することで、問題解決や意識改革を図るなど勤務年数に応じた研修を通して資質向上を図った。また、第23回政令指定都市スポーツ協会研究協議会(福岡市)へ事務局職員を派遣し、各団体相互の情報交換及び調査・研究を行った。
目標② 子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進。	△	スポーツ少年団指導者・保護者研修会では例年通り150人程度の参加を見込んでいたが、100人程度の参加で低調だった。スポーツ講習会については、講師の日程調整等が困難だったため、開催できていない。7月と8月に応急手当講習会を行い、スポーツ活動に伴う事故や傷害の防止を図り、応急手当やAEDの適切な使い方が実践できるよう救急法の知識や技能を身に付ける講習会を開催した。
目標③ 一般市民や各種団体に対し本会の活動内容やスポーツに関する有益情報の提供	△	目標値には達していないが、昨年とほぼ同等の閲覧回数であった。各種事業の参加者増により利用者増をつなげていくことが今後の課題である。また経費削減のため、スポーツ少年団への軽易な通知について、ホームページを活用することで周知徹底を図った。
目標④ 生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりを推進するため、魅力ある各種スポーツ大会を開催する。	△	市民体育大会においては、学区体育協会の事業が中止あるいは縮小されていることや新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業未開催が数年続いたことにより、参加意識が低調になっており、参加学区が減少した。西大寺駅伝競走大会においては、警察指導により公道利用が難しいことを理由に、規模を縮小して神崎山公園一帯のみで行うよう変更したが、周回コースでの駅伝について参加チームが増えなかった。今後より魅力ある事業にするための検討が必要である。また、12月にボールゲームフェスタ、3月にはペタンク交流大会を実施し、子どもから高齢者の市民の健康・体力づくりを推進した。
目標⑤ 収入の多くを岡山市からの補助金に依存していることから、事業収入(広告料、講師派遣料、講習会・講演会収入等)、民間助成金、賛助会員会費等による自主財源の更なる確保。	△	市民体育大会、スポーツ少年団体育大会、西大寺駅伝競走大会などの広告料については、コロナ禍の状況や昨今の経済状況から企業などに依頼することが難しい状況であった。事業縮小に伴う参加料の減少はあるが、ボールゲームフェスタやペタンク交流大会など参加者が増加した事業もあった。この数年、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策への助成金が国などからあったが、令和5年度からはそのような制度もなく、民間助成金のみ申請している。賛助会費については、令和4年度より若干増加し、本協会の事業に賛同いただき、自主財源の積極的確保に努めた。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、多くの事業が中止となっていたが、令和5年度における5類移行に伴い、創意工夫をしながら各事業を積極的に実施したことは非常に評価できる。</p> <p>参加者数やホームページ閲覧者数等の伸び悩みは残念であるものの、継続して各取組の推進やブラッシュアップを図っており、今後の事業活性化や目標値の達成に期待する。</p> <p>財源については、昨年同様に助成金等の活用や賛助会費収入による自主財源の確保に努めたが、更なる財政基盤強化のための取組に期待する。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	(公益社団法人)おかやま観光コンベンション協会		
基本事項			
当該団体所管課	産業観光局観光部観光振興課	資本金(千円)	—
出資額(千円)	—	出資比率	—

1 役員・職員の状況

(単位:人)

	市職員	市退職者	その他	合計
役員・職員数	役員(常勤)	0	1	1
	役員(非常勤)	1	0	19
	正規職員	0	0	31
	合計	1	1	51

2 財務の状況

(単位:千円, %)

	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準	
主要財務データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	△ 8,685	△ 570	13,542	+14,112	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	51.1	46.1	49.6	+3.5	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	77.0	66.1	49.4	△16.7	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
市からの財政支出	委託料	0	0	0	
	指定管理料	87,171	115,955	104,994	岡山城の管理運営56,175、烏城公園の管理運営22,319、足守プラザの管理運営26,500
	補助金	7,340	4,470	2,840	岡山市指定管理業務継続支援金2,840(たけべ八幡温泉)
	負担金	201,054	289,969	228,842	岡山市運営負担金228,842
	合計	295,565	410,394	336,676	
経常収益		384,050	620,719	681,895	
市からの財政支出の割合		77.0%	66.1%	49.4%	

令和5年度の経営概況

原材料や燃料費など物価高騰があったものの観光事業、コンベンション事業ともに順調に推移し、また、自主事業も好調で全体としては一般正味財産の増加にもつながる結果となった。引き続き、自主事業の継続とともに観光客・コンベンションの誘致・受入を強化し、他団体との良好な連携を図り、より効果的な公益目的事業の推進に取り組んでいく。

3 中期経営計画に係る取組状況について（計画期間：令和3年度～令和7年度）

目標①	観光客誘致を図るとともに、観光施設等の入場者の増加を図る。					
取組内容	観光資源の情報収集を行い、発信・宣伝するとともに地域の魅力、都市の知名度を向上させ、積極的に観光客の誘致を図る。また、当協会が管理する観光案内所や観光施設の来場者の増加を図り、リピート客の確保や消費拡大を通じて地域経済の活性化を図る。					
指標①	岡山市ももたろう観光センターの来場客数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	35,000	78,000	78,250	78,500
実績		32,548	77,788	96,020		
指標②	岡山城天守閣の入場者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	60,000	370,000	372,500	375,000
実績		18,377	202,418	438,327		
指標③	たけべ八幡温泉の入浴者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	60,000	83,600	83,800	84,000
実績		59,786	83,506	92,080		
指標④	足守プラザ体験者数(木工・陶芸)（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	2,300	2,800	2,825	2,850
実績		2,223	2,763	3,160		
指標⑤	備前焼工房体験者数（単位：人）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	750	3,500	3,550	3,600
実績		186	1,735	3,590		

目標②	岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動を行い、コンベンションの開催件数、参加者数の増加を図る。					
取組内容	コンベンションに係る情報の収集・発信、岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動及びコンベンション主催者に対する開催支援を強化し、地域経済の活性化、都市ブランドの向上を図るべく、産官学が連携し地元MICE開催を推進する。					
指標①	国際会議の開催件数（単位：件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	15	20	25	35
実績		1	6	17		
指標②	MICE開催件数（単位：件）					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	150	225	300	340
実績		70	153	201		

指標③	MICE参加者数 (単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	70,000	85,000	120,000	170,000
実績		21,914	73,427	103,990		

目標③	各種研修等を通じ人材育成に取り組む。					
取組内容	現地研修やオンライン研修等を通じ研修・セミナー等へ積極的に参加し、人材育成、自己啓発を推進する。					
指標①	研修等への参加者数 (単位:人)					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	45	50	55	60
実績		82	97	107		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※1	理由・備考※2
目標① 観光客誘致を図るとともに、観光施設等の入場者の増加を図る。	◎	新型コロナウイルスが、令和5年5月8日から感染症法上、季節性インフルエンザと同じ5類感染症に移行され、日本人の国内旅行需要は回復傾向となり、また、インバウンドも台湾を中心に急速に回復傾向になった結果、当協会が管理する各観光施設の入館者数等は非常に好調に推移した。今後も日本人はもとより、インバウンド誘致に更に力を入れ、積極的に観光客の誘客、及び、観光施設等の入館者の増加を図っていく。
目標② 岡山市の特性や優位性を活かした誘致活動を行い、コンベンションの開催件数、参加者数の増加を図る。	○	国内スポーツはコロナ前の水準に回復したが、国際規模・医学分野等の回復が遅れている。 目標達成を目指し、さらに積極的な誘致活動に取り組む。
目標③ 各種研修等を通じ人材育成に取り組む。	◎	インボイス取引実務、おもてなしエキスパート認定、SNS活用セミナー、インバウンド受入研修などに参加。各分野において現地研修に加えオンラインでの研修も定着し、積極的な人材育成・自己啓発に取り組むことができた。今後はクレーム対応研修や救急研修を予定している。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。
また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の鎮静化に伴い、人の動きが活発になり、また、当該団体が事業推進に努めたこともあり、国内、インバウンドともに観光需要は回復し、観光施設に係る目標値は全て達成した。一方で、コンベンションに係る目標値については、一部、目標をわずかに下回る指標があるものの、ステークホルダーへの積極的な誘致活動など継続して取り組んでいるところである。</p> <p>目標値の再設定に関しては、コロナ禍後の反動、及び、円安といった特殊状況も考えられることから見直しは行わないこととするが、目標値を上回っているものについては、引き続き実績を維持できるよう、本市との連携を図った事業展開を促進していく。</p>
---	---

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。

令和5年度 中期経営計画取組状況評価シート

※当該岡山市外郭団体が策定した中期経営計画に対して、市(所管課)が取組状況の評価を行ったもの。

団体名	社会福祉法人岡山市社会福祉協議会		
基本事項			
当該団体所管課	保健福祉局 保健福祉部福祉援護課	基本財産・資本金等(千円)	48,222
出資額(千円)	0	出資比率	0%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

	市職員	市退職者	その他	合計
役員・職員数	役員(常勤)		1	1
	役員(非常勤)	1	1	20
	正規職員			54
	合計	1	2	74

2 財務の状況

(単位:千円, %)

	R3年度	R4年度	R5年度	前年度比	基準	
主要財務データ(決算)	当期一般正味財産増減額(当期収支)	46,882	8,691	△ 17,168	△25,859	0以上
	累積欠損金額	0	0	0	±0	0である
	自己資本比率(純資産/純資産+負債)	73.1	68.7	67.0	△1.7	50以上
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	65.8	66.7	74.6	+7.9	前年度比減

(単位:千円)

	税込	R3年度	R4年度	R5年度	年度の主な内容
市からの財政支出	委託料	239,259	255,332	302,293	・岡山市生活困窮者自立支援事業100,153 ・生活支援サービス体制整備事業90,289 など
	指定管理料	105,943	106,957	105,204	・児童館管理運営事業97,940 ・御津老人福祉センター管理運営4,030 など
	補助金	208,881	222,227	214,664	・社会福祉事業補助金157,924 ・日常生活自立支援事業補助金40,000 など
	負担金				
	合計	554,083	584,516	622,161	
経常収益		842,418	876,855	834,521	
市からの財政支出の割合		65.8%	66.7%	74.6%	

令和5年度の経営概況

令和4年度は大口の寄附金収入があり、令和5年度はそれがなくなったため、当期収支が減少したが、経常的な部分の収支については問題なく、今後も引き続き、経営の安定化を図るべく支出削減や効率化に努めていく。

3 中期経営計画に係る取組状況について

目標①	共に助け合い、支え合う地域づくり					
取組内容	担い手の育成や地域の居場所づくりを推進し、誰もがいきいきと暮らせる助け合い、支え合う地域を目指す。 ・子ども食堂や学習支援、体験活動等の地域における子どもの居場所づくりを支援する。(令和5年度 60団体) ・ふれあい・いきいきサロンを市内全域での設置を目指し、助け合い・支え合いの地域福祉活動を推進していく。(令和5年度 379ヶ所設置)					
指標①	子どもの居場所の新規登録数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	6団体	6団体	6団体	6団体
実績	8団体	10団体	10団体	6団体		
指標②	新規サロンの立ち上げ					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所	4ヶ所
実績	15ヶ所	4ヶ所	8ヶ所	10ヶ所		

目標②	あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり					
取組内容	市民から寄せられるあらゆる地域生活課題を受け止め、その人の福祉ニーズの解決につながる相談支援体制の充実に向けて取り組む。					
指標①	生活困窮者自立支援事業のプラン作成件数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	672件	672件	672件	672件
実績	957件	1,131件	892件	1,467件		

目標③	地域で安心して生活できる支援体制づくり					
取組内容	高齢者や障害者、日常生活上の判断に不安がある方が地域で安心して生活できるよう支援体制の構築に取り組む。					
指標①	障害者居宅支援事業サービス提供時間					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	29,500時間	29,600時間	29,700時間	29,800時間
実績	30,424.5時間	28,423時間	29,068時間	27,084時間		
指標②	日常生活自立支援事業利用者・法人後見事業受任者数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	245人・20人	245人・20人	245人・20人	245人・20人
実績	244人・17人	236人・18人	223人・17人	228人・16人		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標④	多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり					
取組内容	多様な主体による地域課題解決活動を推進し、地域共生社会の実現を目指す。					
指標①	災害支援ボランティアの新規登録者数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	10人	10人	10人	10人
実績	4人	21人	10人	12人		

目標⑤	岡山市社会福祉協議会の基盤強化					
取組内容	<p>経営の安定化、人材の確保と育成・定着を図る。</p> <p>・岡山市社会福祉協議会の個人会員について、岡山市愛育委員協議会のご協力のもと、加入促進に向けて働きかけを行う。</p> <p>・複雑多様化する生活課題を受け止め、その状況を把握し、対応を判断し、地域住民と協働して解決していける仕組みづくりが図れるよう、職員のスキルアップを図る。</p>					
指標①	説明会・協力要請の回数					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	81回	81回	82回	82回
実績	73回	80回	82回	82回		
指標②	研修・会議の実施					
目標値	R2	R3	R4	R5	R6	R7
		-	7回	7回	8回	8回
実績	10回	6回	7回	8回		

※目標、指標の設定数に応じて、適宜記入枠の増減を行ってください。

目標	評価※ ¹	理由・備考※ ²
目標① 共に助け合い、支え合う地域づくり	○	徐々にサロンやふれあい給食等の地域福祉活動や地域の各種団体の会議は、コロナ禍前の状況に戻っており、地区担当職員が地域に出向いて、話し合いの場(協議体)づくりに向けた働きかけを行っている。特に子どもの居場所に関する活動は、関心が高く、順調に居場所が増加している。
目標② あらゆる生活課題を受け止め、寄り添う体制づくり	◎	生活福祉資金特例貸付の利用者に支援をつなぐことを目的に設定された国からの新規相談者数やプラン数の高い目標値を達成できた。この大きな要因は償還時期にあたる人にアプローチをかけ、関係機関や必要な支援につないだことが大きい。今後もしっかりとアプローチを継続していく予定。
目標③ 地域で安心して生活できる支援体制づくり	○	日常生活自立支援事業については、ここ数年実利用者数が減少傾向にあったが、R5年度は増加となる。コロナ禍が明け新規利用の面接等が制約を受けず実施できたことが要因と考えられる。今後も関係機関と連携し円滑な新規利用相談に努めたい。 障害者居宅支援サービスについては、年度によって実績に変動があり、とりわけR5年度はサービス利用のキャンセルや、利用者の施設入所・死亡・介護保険への移行などにより実績が伸び悩んだ。今後もヘルパーや利用者の確保に努めるとともにサービス提供時間の増加に向けて取り組んでいく。
目標④ 多種多様な団体をつなぎ・つながる仕組みづくり	○	災害支援ボランティア講座を行い、有事に備えた支援体制を整えている。通年で実施している「ボランティアプログラム」への協力団体・施設が年々減少している。ボランティアの受け入れの状況の確認ができていない等、運営方法には課題がある。
目標⑤ 岡山市社会福祉協議会の基盤強化	○	会員会費の協力依頼については概ね目標を達成し、今後も会員加入促進に向けて働きかけを行っていく。また研修についても概ね目標を達成し、さらなる職員のスキルアップを図っていく。

※1…令和5年度末時点での目標ごとの達成状況について、目標達成に向けた取組における各指標の実績を踏まえ、◎(達成できた)○(概ね達成できた)△(一部達成できた)×(全く達成できなかった)の4段階で該当団体所管課が評価。

※2…当該団体との協議により、計画期間中に、目標・取組内容・指標を変更・削除する場合は必ず、理由と併せてこちらに記載下さい。また、計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体における目標達成状況の総括と今後の課題を、あわせてご記載ください。

<p>中期経営計画に係る取組状況について、該当団体所管課としての総合的な評価及び今後の課題※をご記載ください。</p> <p>また、各中期経営目標の評価を踏まえて当該団体に指導・改善提案等を行った場合はあわせてご記載ください。</p>	<p>令和5年度は前年度と比較して大口寄附がなかった関係から収支に影響を及ぼしたが、引き続き中期的な計画の中で全体的な見直しを進め、財政基盤の強化を念頭に支出削減や効率化を図る必要がある。</p> <p>社協が本来果たすべき地域福祉活動の充実を図るため、長期的に安定した運営ができるよう、計画的な職員採用や職員研修を進めるとともに、地域福祉の推進に関わる人員や関係機関との連携を深めていくことが必要。</p>
---	--

※計画の最終年度に当たる場合は、計画期間全体の総括・総合的な評価、次期計画期間に反映すべき課題等をあわせてご記載ください。